

記入例

【両面印刷不可】

2B

家庭状況申立書(1-2)

※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)
本人が記入できない事情の者は申し出る

※極太線の枠内を漏れなく記入し、○を付ける
(色付きの欄には記入しないこと)

氏名 **名古屋 ひかり** 学籍番号 **123456**

住民票に氏名の記載があり、別生計の者
 続柄 **兄** 氏名 **名古屋 はやぶさ**
 理由: **東京で就職したため、家を出て一人暮らしをしています。住民票を異動していません。**
 実際の居住地: **東京都足立区なすの1-1 メゾンこまち202**

特別理由 **あり** (なし) ←「あり」の場合は、その旨を上段の家庭事情欄に記入し、事前に学生課へ相談すること
 ※生活保護法による被保護世帯の者、授業料の納期限6ヵ月以内(新入生は入学前1年以内)に主たる計支持者が死亡・長期療養・失業等により家計維持が困難になった、風水害等により本人または学資負担者の家屋が損壊・流失・床上浸水等の被害に遭った(成績緩和)

就学状況	名前(続柄)	通学区分	種別番号	種別番号一覧	控除額
	3	ひかり (本人) 就業中及びハローワーク紹介の職業訓練校の就学者(学費を給与で賄える父母・兄弟姉妹)は記入しない(対象外) 名古屋市立大学	自宅(独立)	2	①名市大/自宅(独立)・本人→兄弟⑮ ②名市大/自宅外・本人→兄弟⑯ ③小学生 ④中学生
	みずほ (妹) 大和学園大学	自宅	15	⑤高等学校/自宅 ⑥高等学校/自宅外 ⑦高等専門学校(1~3年)/自宅	(B)
	さくら (妹) やまと中学	自宅	4	⑧高等専門学校(1~3年)/自宅外 ⑨高等専門学校(4~5年)/自宅 ⑩高等専門学校(4~5年)/自宅外	(C)
				⑪専修学校・高等課程/自宅 ⑫専修学校・高等課程/自宅外 ⑬専修学校・専門課程/自宅	(D)
				⑭専修学校・専門課程/自宅外 ⑮大学・短大/自宅 ⑯大学・短大/自宅外	(D)

離婚調停中等、特別な事情により父子・母子世帯での申請をする者は、必ず内容のわかる公的文書又は、民生委員等による「第三者の申立て書」により世帯状況の証明、申し出をする

戸籍謄本は4年間に一度の提出で可。学部から大学院への進学者は提出が必要。戸籍上の離別・死別であっても戸籍謄本に離別の時期が記載されない者は、必ず「第三者の申立書」が必要。戸籍上の離別・死別及び未婚以外は、原則父子母子認定できません。

離別・死別・未婚のわかる戸籍謄本の提出時期を記入する。提出時期を忘れた者、過去に未提出の者は、今期に提出する

死別の場合は必ず記入する。遺族年金有に○を付け、受給中・停止中の別を記入する

4 特別控除の状況	父子・母子・孤児等	父子・母子・両親ともに離死別	平成 30年10月 離別・(死別)・未婚 戸籍謄本提出時期: 令和4年度(前期)・後期 H30(2018)年度以前の学部入学者・大学院1年は要提出	遺族年金: 有・無 (受給中・停止中)	(F)
	障害のある者	障害等級 1~2級	該当者の家庭状況申立書(1-1)に記載の続柄番号・続柄	4 祖父	1人 (G)
		障害等級 3~5級	該当者の家庭状況申立書(1-1)に記載の続柄番号・続柄		人 (H)
	長期療養(6ヵ月以上)	療養費(実費・介護にかかる費用を含む) 療養開始: R4年10月から	続柄	祖父	金額 120万円 (I)
	子の人数 <3人以上>	①本人を含む就学者のうち父母を除く子の数 3人	②未就学児童の数(小学校入学前の者) 0人	合計(①+②) 3人 (J)	

大学記入欄	生活保護世帯 <特例 5-(1)>	該当・非該当	控除額合計 (A)~(I)の合計	②((A)~(J)の計)		
	非課税世帯 <特例 5-(1)>	該当・非該当	認定総額所得金額 (①-②)	③(①-②)		
	世帯人数(住民票記載の人数) ※ただし同一生計(別生計者は除く)	人	JASSO(第I種)認定所得金額(令和4年度)	④		
	所得割合 ③÷④	%	所得計算による結果	全免・1/2免・1/4免・不可	成績	可・不可
	特例事由 該当	無・有	事由 5-(1)生保・非課税, (4)死亡, (5)被災全・半, (6)一部被災, (7)特別	特例事由による結果	全免・1/2免・1/4免・不可	
	第Ⅲ区分 該当	無・有	1/2免・不可	最終判定	全免・1/2免・1/4免・不可	

【両面印刷不可】

※必ず記入例に従うこと

2B

家庭状況申立書(1-2)

※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)
本人が記入できない事情の者は申し出る

※極太線の枠内を漏れなく記入し、○をつける
(色付きの欄には記入しない)こと

氏名 学籍番号

住民票に氏名の記載があり、別生計の者
理由:
実際の居住地:

特別理由
あり・なし ←「あり」の場合は、その旨を上段の家庭事情欄に記入し、事前に学生課へ相談すること
※に該当する場合は、「あり」に○
※生活保護法による被保護世帯の者、授業料の納期限6ヵ月以内(新入生は入学前1年以内)に主たる計支持者が死亡・長期療養・失業等により家計維持が困難になった、風水害等により本人または学資負担者の家屋が損壊・流失・床上浸水等の被害に遭った(成績緩和)

Table with 6 columns: 名前(続柄), 学校区分(学校名), 通学区分, 種別番号, 種別番号一覧(←通学区分横に番号を記入する), 控除額. Rows include university and high school details.

4 特別控除の状況
父子・母子・孤児等
障害のある者
長期療養(6ヵ月以上)
子の人数

大学記入欄
生活保護世帯
非課税世帯
世帯人数(住民票記載の人数)
所得割合
特例事由
第Ⅲ区分